

今月は各科目の Final Exam が行われた。これらの試験の終了と共に UIUC(University of Illinois Urbana-Champaign)での秋学期のコースはすべて終了した。その後 Winter Break に入ったが、22日から31日の間の9日間に友人とともにフロリダへ旅行した。今回はこれらについて報告する。

天候

相変わらず気温は低いが、雪は降ることは少なく、先月とあまり変わりなく感じる。しかし、Champaign の乾燥した環境は私にとって少々つらいものがある。私はアレルギー性の鼻炎を患っているが、こちらに来てから鼻炎用の薬を使用する頻度が高くなってきた。おそらく乾燥した空気が身体に合っていないものと思われる。

講義

今月は Final Exam があったため、試験前1,2週間前から、カフェなどでは勉強している学生が増え、学生皆が試験勉強モードに入っていた。

<PHYS111>

今学期履修した科目で Final Exam が行われる科目は PHYS111 だけだった。Final Exam はマークシート式で、出題形式は中間試験と大差ないものだったが、試験時間が3時間と非常に長く、問題量も相当なものだった。通常、日本では試験時間は1時間~1時間半といったところなので、正直疲れた。当初、英語に慣れないこともあり比較的簡単な科目をとるつもりでこの講義を履修したが、実際受けてみると大変だった。というのも、過去に習った事柄を忘れてしまっていることが多々あったためである。

<ESL110>

ESL110 には Final Exam はなかった。ESL110 では最後に教師のオフィスで最後の録音をとった。録音する内容は講義開始時に録音したものとまったく同じで、前回と今回を比較して、進歩の度合いを測るというものである。結果から、Linking や文章の強弱といった英語の発音は向上したと思う。しかし、まだ問題も残っている。相変わらず th の発音は苦手であるし、Available の v と b のように一つの単語に似て異なる発音を持つ単語もまだ苦手である。今後もこれらの発音の練習は怠らないようにしたい。

<ESL113>

ESL113 も ESL110 と同様 Final Exam は行われず、代わりに最後に作文の課題が与えられた。この科目の中で様々な作文を書き、英作文の能力は少し向上したと思うが、まだまだ問題が残っている。来学期は ESL114 という ESL113 の上位コースが必須となっているので、今後も英作文能力向上のために努力していくつもりである。

<ME393>

最後に ME393 だが、なんとか Final Report は完成し、Report に関して Miller 教授からクレームが来なかったので無事終了した。デザインの変更などで、最終的に加工に取り掛かったのが試験期間の直前だったので作業は大変だった。レポートの大半はパートナーである Tony が担当し、レポート一部と加工、製作を私が担当した。正直なところ、これまであまり役に立てていない借りを感じていたので、ここでやっと役に立つことができてほっとした。

金属加工は FSAE チームの作業ブースで行った。主に加工に用いたのはフライス盤と旋盤だったが、これらの工作機械は金沢工業大学の夢考房でも使っていたので特に問題はなかった。3 日ほどで加工が終了し、その後 FSAE のメンバーの 1 人に溶接をしてもらい、完成した。試験機が完成したところで今学期が終わってしまったので、今学期の間にタイヤの試験を行うまでには至らなかった。試験は来学期に受けることになると思うが、来学期はどのような形で FSAE に参加するかということ自体まだ決まっていないので、不確定である。どのような形であれ FSAE には参加していきたいので、教授としっかり相談しようと思う。

今学期を通して FSAE の作業をしてきたが、単位の違いには最後までとまどった。アメリカはインチ法を使っている上、quarter の概念がベースにあるので非常にやりづらかった。例えば、日本ではネジのサイズは M4 や M6 といったようにネジ部の直径が mm 単位で表されるので、分かり易い。しかし、アメリカでは 3/4 や 9/16 といった具合にインチ単位でしかも分母が 4 の倍数の分数で表記するのが一般的である。穴の直径の表記には 25/64 というのもあり、長さや大きさを感覚的につかむのが困難だった。

フロリダ旅行

今月の 22 日から 31 日の間にフロリダへ旅行に行った。メンバーはこの夏に IEI(Intensive English Institute)で知り合った日本人留学生 2 人と韓国人留学生 1 人、そして蔭山洋介君と私を合わせた計 5 人である。Champaign からバスで Indianapolis まで向かい、そこから Florida の Orlando まで飛行機で移動、そして現地はレンタカーで移動するというものだった。とにかく安く上げようということで飛行機を探した結果、このように 9 日間という長い旅となった。最初の 4 日間は Orlando に滞在し、Walt Disney World Resort や Universal Orlando Resort を訪れた。その後、レンタカーで Miami まで移動し、そこでまた 4 日ほど滞在した。そしてまた Orlando に戻り、飛行機で帰った。

Orlando では Walt Disney World Resort や Universal Orlando Resort を訪れた。クリスマスだったのでものすごい人出だった。そのため、行きたいところに行けないうらみもあったが、日本のディズニーランドには行ったことがなかったので、非常に楽しかった。Orlando では Kennedy Space Center も訪れた。ここでは、生でスペースシャトルやロケットを見ることができた

その後レンタカーで Miami へ向かったのだが、半年振りの運転ということと、アメリカでの初めての運転ということもあり、最初は非常に緊張した。Orlando から Miami までは約 230 マイルの距離だが、山がないので平らな道をひたすらまっすぐ走るといのは新鮮な体験だった。Miami では Miami Beach や Downtown 等を訪れた。ここは Champaign と違い湿度が比較的高く、また気温も高いので非常に居心地のよいところだった。

Champaign に帰ったときには疲れ果てていたが、これまでにないことをたくさん経験したので、非常に有意義かつ楽しい旅だった。

その他

残りの冬休みの間は、結局とれずじまいでいた運転免許に挑戦しようと思う。春学期の講義は 1 月 20 日からスタートする。この派遣留学も残すところあと 1 学期なので、春学期は先学期以上に気合いを入れて臨むつもりである。

以上